



## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	20,547.76	-30.95	-0.15	0.46	3.97	19,762.60
NASDAQ	5,910.52	-6.26	-0.11	1.82	9.80	5,383.12
日経225	18,620.75	190.26	1.03	1.56	-2.58	19,114.37
上海総合	3,173.15	1.05	0.03	-2.25	2.24	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,466.71	4.62	0.13	-0.55	4.73	3,310.08
ハンセン	24,042.02	-14.96	-0.06	-1.12	9.28	22,000.56
H株	10,050.02	-6.15	-0.06	-1.55	6.97	9,394.87

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は0.9%安と続落、上海総合指数は2.2%安

香港市場は17日がイースターの連休で休場のため4日間の取引。ハンセン指数は週間で0.9%安と続落した。北朝鮮を巡る地政学リスクや欧州政治への警戒感を受けて、週前半はリスクオフの動きが目立った。本土市場の下落も重しとなり、ハンセン指数は18日に終値で節目の24000ポイントを割り込んだが、その後はやや持ち直した。本土市場は週間で2.2%安と続落。強い経済指標の発表も支援材料とはならず、当局による引き締め懸念が重しとなった。ただ下値では買い戻しも入り、週後半は底堅い展開が続いた。

### 今週の展望:香港市場は神経質な展開か、引き続き北朝鮮問題が重しに

香港市場は神経質な展開が見込まれる。仏大統領選の第1回投票で反EU派同士の決選投票という最悪の事態を回避できたことは支援材料だが、25日の朝鮮人民軍の創建85周年記念日に合わせて北朝鮮が6回目の核実験に踏み切る可能性があり、神経質な展開になる公算が大きい。仮に核実験に踏み切れれば大荒れの展開を覚悟する必要があるが、逆に無事通過した場合には買い戻しが期待される。本土市場は3100ポイントの節目水準では底堅い展開が見込まれるが、北朝鮮問題を巡る警戒感から上値も限定的か。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技 (02018)	106.00	11.76
2 吉利汽車 (00175)	11.56	7.84
3 テセント (00700)	236.40	2.34
4 百麗国際 (01880)	5.27	2.13
5 キャセイ・パシフィック (00293)	11.04	1.10
6 長江インフラ (01038)	63.40	0.63
7 恒安国際集団 (01044)	58.85	0.43
8 長江実業地産 (01113)	54.80	0.00
9		
10		

### ▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 昆侖能源 (00135)	7.14	-5.68
2 華潤置地 (01109)	21.50	-5.08
3 恒隆地産 (00101)	19.66	-4.79
4 CNOOC (00883)	9.05	-4.23
5 信和置業 (00083)	12.88	-4.02
6 華潤電力控股 (00836)	13.84	-3.76
7 サンス・チャイ (01928)	36.00	-3.61
8 招商局港口 (00144)	22.15	-3.49
9 中電控股 (00002)	79.65	-3.16
10 HSBC (00005)	62.30	-2.96

## ▼今週の主なイベント

- 4月25日(火)
- 【香港】貿易統計(3月)
- 【北朝鮮】朝鮮人民軍創建85周年
- 4月27日(木)
- 【中国】工業企業利益(1-3月)

## ▼今週の期待材料

- ◆本土系企業の1-3月期決算の発表がピークに、好業績企業には物色の矛先が向かう公算
- ◆仏大統領選はマクロン氏とルペン氏の決選投票に、反EU派同士の決選投票という最悪の事態を回避
- ◆中国人民銀行による公開市場操作で先週は差し引き1700億元の資金を供給、4月は1400億元の供給超過

## ▼今週の懸念材料

- ◆25日に北朝鮮人民軍創建85周年記念日、記念日に合わせて北朝鮮が6回目の核実験に踏み切る可能性も
- ◆21日までに発表した中国A株企業の期末決算は売上高が全体で前年比5.3%増、純利益が3.3%増と低調
- ◆香港ドルの対米ドルレートが1米ドル=7.7750-60HKドルで推移、香港ドル安で資金流出懸念くすぶる

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ シノペック (00386) : 27日に1-3月期決算を発表、市場予想は純利益2.7倍
- ☆ 中国海外発展 (00688) : 1-3月期決算の売上高が11%増加、営業利益は10%増
- ☆ チャイナ・ユニコム (00762) : 1-3月期決算80%増益、市場予想上回る
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 28日に1-3月期決算を発表、市場予想は25%増益
- ☆ 華潤セメント (01313) : 1-3月期決算は純利益92倍、売上高は22%増加
- ☆ 中国建築国際 (03311) : 1-3月期決算は営業利益が15%増加、売上高は21%増
- ◇ 中国国際航空 (00753) : 親会社が航空貨物物流事業で混合所有制改革に着手
- ◇ 株洲中車時代電気 (03898) : 1-3月期決算は前年の特別利益の反動で15%減益
- ★ BYD (01211) : 28日に1-3月期決算を発表、会社予想は最大35%減益の見通し
- ★ 中国電力国際 (02380) : 1-3月の電力販売量が3%減少、降雨量の減少が響く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。